

平成25年度秋季特別展覧会 八代の歴史と文化 23

# 秀吉が八代にやって来た



豊臣秀吉木像(大阪城天守閣蔵)

## 八代市立博物館未来の森ミュージアム 2013. 10. 25(金) - 12. 1(日)

●観覧料／一般600円(480円) 高大生400円(320円) 中学生以下は無料

※( )内は20名以上の団体料金 ※11月3日(日・文化の日)は無料開館日

●開館時間／9時～17時(入館は16時30分まで) ●休館日／10月28日(月)、11月5日(火)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

【特別講演会】いずれも14時～15時30分 博物館講義室にて 聴講無料

①10月27日(日)「16世紀の社会変動と豊臣政権」講師 稲葉継陽(熊本大学文学部附属永青文庫研究センター教授)

②11月10日(日)「秀吉が八代にやって来た」講師 林 千寿(本館学芸員)

●主催／八代市立博物館未来の森ミュージアム・八代市・熊本日日新聞社

●特別協力／大阪城天守閣

●お問合せ／八代市立博物館未来の森ミュージアム 〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35

TEL 0965-34-5555 FAX 0965-33-9200 <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>



ながしのかっせんずようぶ  
長篠合戦図屏風 江戸時代後期(19世紀) 大阪城天守閣蔵



とよとみひでよしがぞう  
豊臣秀吉画像 江戸時代前期(17世紀) 名古屋市指定文化財  
名古屋市秀吉清正記念館蔵



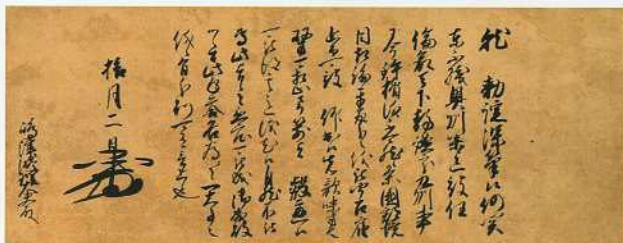
ちやじ どうしよくぶつじんぶつもんようしゅう  
茶地動植物人物文様刺繍ピロード陣羽織  
伝豊臣秀吉所用 桃山~江戸時代初期(16世紀後半~17世紀初)  
名古屋市指定文化財 名古屋市秀吉清正記念館蔵

さから  
相良、島津、そして秀吉。  
ひでよし

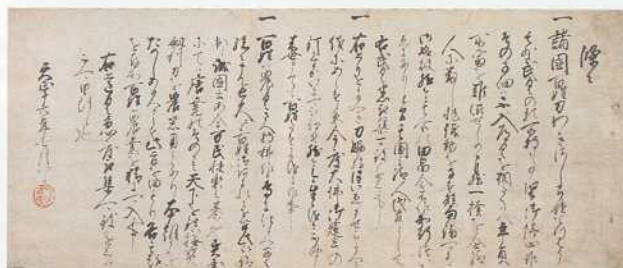
八代が豊臣政権に包摂されるまでの道のりをたどる。  
みち

天正15年(1587)、豊臣秀吉は薩摩の島津氏を服属させるため、自ら大軍を率いて九州に乗り込みました。当時、八代は島津氏の支配下にありましたが、秀吉が八代にやって来ると、八代城に立て籠もっていた人々は、抵抗することなく城を明け渡し、秀吉の支配を受け入れました。この展覧会では、国宝3点・重要文化財25点を含む80点あまりを展示し、八代が豊臣政権に包摂されるまでの道のりをたどります。

※一部作品について、会期中展示替を行います。



はしひひでよしじきしよ  
羽柴秀吉直書 島津義久宛 天正13年(1585) 国宝  
東京大学史料編纂所蔵 10月25日(金)~11月4日(月)まで展示



とよとみひでよしゆいんかたなかりじようもく  
豊臣秀吉朱印刀狩条目 天正16年(1588)  
大阪城天守閣蔵



りゆうぞうじたかのぶがぞう  
龍造寺隆信画像  
桃山時代(16世紀)  
佐賀県指定重要文化財  
宗龍寺蔵 佐賀県立博物館寄託



てつきじ なんぼんどうぐそく  
鉄鑄地南蛮胴具足  
室町~江戸時代初期  
(16~17世紀初)  
都城島津邸蔵

[交通のご案内]

- JR** 鹿児島本線・肥後おれんじ鉄道八代駅下車3km  
九州新幹線新八代駅下車6km
- バス** 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」  
「北荒神町福祉センター前」「八代市役所前」いずれかのバス停下車
- 車** 八代ICから八代港線に入り、田中西町交差点を左折(南下)  
松浜駅前交差点を右折すぐ ※大型バス4台、普通車40台駐車可



八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555 FAX0965-33-9200  
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>